

学科名	学年	授業のタイトル (科目名)	
工業専門課程Webスペシャリスト科	3	レイアウト原画技法III	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	柘植未宇	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
[実務経歴]			
2019年から関西のアニメスタジオにて動画と第二原画を3年半ほど担当。2年ほど休職、進学したのちに2025年からアニメーションスタジオセブンにて第二原画(原画)、LO、作監など担当。			
単位数 (授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
4 単位 (60 回)	120 時間	<input type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年	<input type="radio"/> 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
アニメの技法、表現法を課題制作、ポートフォリオ制作など実践を通じて身につける。近年のアニメの表現法の理解を深める。			
[授業全体の内容の概要]			
業界へ向けた就職活動において必要なポートフォリオの作成(実技試験に向けての対策、添削なども含む) アニメーションを企画、コンテ、原画、動画を実際と同じ流れで映像作品を作る。			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
ポートフォリオの完成、企業で必要な知識、技術を身に付け、即戦力となる人材を育てる			
[準備学習の具体的な内容]			
授業開始時に時間中に行う内容の確認、終了時には授業の振り返り、次回の授業に向けて課題提出などの設定を行う。			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト なし 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点(出席、講義の参加度)20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	オリエンテーション(進路調査票、課題制作進捗表記入後それぞれ面談)		
2回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)		
3回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)		
4回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)		
5回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)		

6回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
7回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
8回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
9回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
10回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
11回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
12回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
13回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
14回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
15回	ポートフォリオ作成(ポーズ創作)
16回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
17回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
18回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
19回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
20回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
21回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
22回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
23回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
24回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
25回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
26回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
27回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
28回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
29回	ポートフォリオ作成(レイアウト)
30回	まとめと振り返り
31回	課題制作
32回	課題制作
33回	課題制作
34回	課題制作
35回	課題制作
36回	課題制作
37回	課題制作
38回	課題制作
39回	課題制作
40回	課題制作
41回	課題制作
42回	課題制作
43回	課題制作
44回	課題制作
45回	課題制作

46回	課題制作
47回	課題制作
48回	課題制作
49回	課題制作
50回	課題制作
51回	課題制作
52回	課題制作
53回	課題制作
54回	課題制作
55回	課題制作
56回	課題制作
57回	課題制作
58回	課題制作
59回	課題制作
60回	まとめと振り返り